

地域懇談会

この懇談会は、本計画の策定にあたり、各地区の皆様のご意見をお聞きするために、令和7(2025)年6月に町内12地区を訪問し、実施しました。

■地区別懇談会意見要綱

共通的事項(頻出上位 10 項目)	
• 観光の充実(奥津、自然、農地)	• 公共交通の充実・改善
• 河川や道路の環境整備	• 医療(医師)の充実
• 農業の技術研究・事業承継	• 農地の保全・活用
• 高齢化・人口減少への対応	• 若者の働く場の創出
• 自然環境の保全・活用	• こどもの体験・教育の充実

エリア別の意見概要	
-----------	--

鏡野地域

- 高齢者が元気なまちづくり
- 奥津湖を拠点とした観光と特産品開発
- 自転車トレイルコースの整備
- 旧校舎・公民館跡地の有効活用
- 通学歩道や道路脇水路等の安全整備強化
- 耕作放棄地・竹林への支援・利活用
- 地域交通バスや通院支援の充実
- 農業・林業後継者支援と振興
- 災害対策や弱者向け避難整備の強化
- まちの美化やゴミ収集頻度の改善

奥津地域

- 企業誘致、仕事紹介等、若者や移住者向けの仕事確保
- 空き家の活用や農地利活用の推進
- 高齢者向けの交通整備やバス利便性の向上
- 奥津温泉の活性化や観光施設の維持管理と魅力発信
- AI 対応の教育や公民館活用による社会教育の強化
- 猟友会との連携強化など、鳥獣害対策・森林保全対策
- 木材のチップ活用、共生や防災を踏まえた森づくり
- 過疎地域の維持・存続のための交通・教育・税制等への支援
- 職員による地域現場の把握や公民館活用の充実
- 行政主導による移住者交流会や移住パンフレットの充実

富地域

- 富診療所や北部の医療体制の維持・充実
- ひらめ祭りなど地域行事への支援の継続
- 旧小学校や保育所の利活用と運営方針の明確化
- 免許返納後等、高齢化に対応した交通整備
- 農地管理や木育に関する実効性のある施策の推進
- 文化財や富運動公園などの継続的な整備支援
- 自然保護と暮らしやすさを踏まえた発電施設有無の検討
- 誰もが安心して暮らし続けられるまちの実現
- ふるさと公社の施設管理や運営基盤強化の検討
- 地域に合った人口推計、振興計画の策定と実行

上齋原地域

- 国民宿舎いつき跡の解体と再整備の早期実現
- 若者の雇用創出と企業誘致
- 学校跡など、教育・公共施設の有効活用
- 災害後に発生している危険が所や橋梁修繕等への対応
- 鹿の増加への対策と森林の再生といった里山保全
- 高齢化に対応できる医療体制の維持と確保
- 自然を活かした観光の充実と宿泊施設の整備
- 公衆トイレの改修等、観光周辺環境の改善
- イベントの縮小ではなく継続的支援の実現
- 人口比だけでなく面積比等を加味した支援制度の検討